



3-3-3 Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo, 100-0013 Japan
TEL: +81-3-3593-0139
FAX: +81-3-3593-0138
URL: www.butsuryu.or.jp

News Release

一般社団法人 日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

平成 30 年 7 月 17 日

平成 30 年度第 2 回「海外物流戦略ワーキングチーム会合」を開催

(一社) 日本物流団体連合会 (会長: 田村修二) は、7 月 12 日 (木)、物流事業の海外進出に関する課題について、官民連携して検討する今年度第二回目となる「海外物流戦略ワーキングチーム会合」を、千代田区霞が関の尚友会館ビルで開催した。会合には、国土交通省の伊藤国際物流課長を始めとする幹部や、会員企業から 25 人が参加した。

冒頭、原田物流連国際業務委員長 (日本郵船株 常務経営委員) より開会の挨拶の後、議事に入った。まず、最初の議事として、国土交通省総合政策局 伊藤国際物流課長より、最近の国土交通省の国際物流政策の取組として、今月 3 日に開催した「ASEAN スマートコールドチェーン構想」にかかる検討会の報告がされるとともに、本年 9 月に開催が予定されている第 14 回日 ASEAN 物流専門家会合についての説明が行われた。続いて、日本貿易振興機構 (ジェトロ) ・西澤マネージャーより、「インドの最新投資環境と日系企業動向」と題し、最近の政治経済概況やインドビジネスのヒントについて説明が行われた。インドは、インフラが整備されておらず、税制・税務手続きが煩雑ながらも、旺盛な起業家精神、豊富な IT 人材を背景に、世界有数のスタートアップ企業が続々と産声を上げているとの説明がなされた。

最後に、事務局より、今年度の海外物流事情実態調査項目に関するアンケートの結果報告が行われた。

本ワーキングチームの活動は、今年度も、物流連の重要な業務と位置づけ、適宜、現地情報や実務に詳しい会員企業や外部専門家の参加を得ながら進めることとし、次回は、8 月下旬の開催を予定している。

以上
事務局 中川

会合全景



説明する国土交通省 伊藤課長



挨拶する原田委員長



説明する日本貿易振興機構 西澤マネージャー

